

1月に通常国会が開会して、「やぐらを見ゆる会」疑惑をはじめ、安倍政権によるウソとばまかし、強権の政治がいつそ鮮明になるなかで、日本共産党の大平喜信前衆院議員は、中国5県をめぐり、住民の願い実現へ全力をあげています。



大平 喜信のぶ 喜信のぶ アベ政権 制度解説 「日本共産党」と政党名で 候補者名では無効

大平 喜信

住民の願い実現へ全力

おおひら・よしのぶ 【略歴】1978年広島市出身。広島市立舟入高等学校卒、広島大学学校教育学部卒。日本民主青年同盟広島県委員長など歴任。2014年12月の総選挙で初当選。衆議院議員1期（文部科学委員、災害対策特別委員、憲法審査会委員）、議席奪還を期す。現在、党准中央委員。府中町在住。家族は妻と一男。

広島市南区に残る被爆建物「旧陸軍被服支廠（しきょう）」について、広島県が保有する3棟のうち2棟を解体する方針を示した問題で、日本共産党の大平喜信前衆院議員らが2月

JR駅無人化の撤回を
福山市議団と要請

芦田川の治水強化や
JR駅無人化の撤回を
福山市議団と要請

芦田川の治水強化や
JR駅無人化の撤回を
福山市議団と要請

大平前衆院議員は党福山市議団とともに2月5日、JR西日本岡山支社に神辺駅などの無人化撤回を申し入れ、同12日には、芦田川整備計画の見直しなど治水強化を国土交通省中国整備局に申し入れました。

今年1月から2月にかけ、中国5県の「民報」紙上に掲載された大平喜信前衆院議員と張本勲元市民団体「おかやまいっぽん」と4野党が主催した「共通政策学習会」に参加。テーマになつた辺野古新基地建設中止や東アジアの平和・非核化などで発言しました。

小林愛子さんとの対談が好評です



旧陸軍被服支廠の保存を 中国財務局に申し入れ

爆
75

入れ書は、旧陸軍被服支廠について①1913年に建設された国内最古級の鉄筋コンクリート造りの建築的価値②軍都だった広島の歴史を示す施設③救護所として被爆者が横たえられた床と最期に見た天井が残る他にない被爆建物——などと指摘しています。

張本勲元プロ野球選手の姉

小林愛子さんとの対談が好評です



す。お読み
いただき回
りの人にお
めてください。